

進路ミュージカル鑑賞を通して

5月18日(水)、大阪にある株式会社エフォールの劇団による進路ミュージカル『青年 Jump』を鑑賞しました。進路ミュージカルは、昨年度、生徒たちが自分の進路について真剣に考えるきっかけづくりとして1・2年生を対象に進路学習に初めて取り入れたものです。ミュージカルの鑑賞を終えた生徒たちの明るい表情や自分の進路や生き方に向き合おうとする姿勢から、今年度はさらに全校生徒を対象として実施することにしました。今回のストーリーの舞台は学校、ある朝のホームルームで熱血！泣き虫先生による熱血！進路指導が行われ、3名の生徒たちがそれぞれに自分の夢や目標に向けて奮起し、前向きに進んでいくというものでした。生徒のみなさんの感想を掲載しました。進路ミュージカルを通してどのような学びや気づきができたでしょうか。

【鑑賞した生徒の感想より一部抜粋】

*1年生

- それぞれの悩みや身近に感じられるものばかりでよかった。
- まだ進路のことについて決めていないけれど、今日のミュージカルでいろいろなことが分かり、興味を持つことができた。
- すごく分かりやすい説明で、自分の進路を考える上で役に立って良かった。
- 進路ミュージカルを観て、将来のことについてちゃんと考えられる機会になったし、とても参考になった。すごくおもしろくて、楽しみながら観ることができた。
- すごくおもしろかった。初めて観たけれど、すごくよくて、自分の進路についてこれからちゃんと考えていこうと思った。
- 楽しく進路のことを学べた。
- キャラクターが面白い方ばかりで、進路についての情報も手に入れることができ、とてもためになるミュージカルだった。
- 進路について、どんな制度があって、どうやって自分の進路を見つけるかなど、文章で書いてあるものよりとっても分かりやすく楽しかった。
- とても楽しく進路について学ぶことができた。
これからはもっとしっかりと進路について考えたい。

*2年生

- これから色々なところへ見学に行ってみて自分にあった進路を考えていきたい。
- 奨学金制度も詳しく知れてよかった。他の学校も見たいと思うようになった。
- 参加型のミュージカルで楽しく、進路に関心がわいた。
- 将来の自分の進路を考えると全然決まらなくてマイナスな気持ちになりがちだけど、進路ミュージカルを観ると前向きに進路について考えることができそう。
- 本当に自分がやりたい職業をしたいなと思えた。
- (ミュージカルで出てくる) 様々な事情や迷いが本当に今の自分たちのようで、気持ちがよく理解できた。
- 進路を考えるきっかけになった。

- ・今回のミュージカルで自分の今後の進路について少し考えることができた。
- ・とても迫力があり、熱血！泣き虫先生が面白かった。実際にこんな先生がいたらいいなと思った。
- ・僕もまだ進路を決めていないけど、今日の進路ミュージカルを観て早く自分に向いているものや就きたいものを探したいと思った。
- ・今、何をしたらいいのかがわかってよかった。

＊3年生

- ・「後悔しない人生なんて無いんだ」という言葉を聞いて、いろいろなことに挑戦してたくさん後悔していこうと思えた。
- ・分かりやすく、前向きになれるとても素敵なミュージカルだった。
- ・大学に行くことの良さだけでなく、働くことの良さも知ることができた。
- ・自分が悩んでいたことが今回のミュージカルで考えさせられた。
- ・とにかく前向きに頑張ろうと思えた。
- ・心にくるものがあったとても感動した。前回観た時は「自分の好きなこと、なりたい職業に就こう」と決心させてもらい、今回の鑑賞では専門学校に行くまでに頑張りたいことがたくさん出てきた。
- ・去年もとてもよかったけど、3年になって進路について本格的に考えるようになった今、ミュージカルを観てとても参考になったし、一つひとつの言葉も胸にささった。
- ・何もできないんじゃないくて、自分自身が何もしようとしていなかったんだと思った。
- ・機会があればまた来てほしい。
- ・何か理由をつけてあきらめるのではなくて、いろんな手段をとることで可能になる。
- ・励まされた感じがする。ありがとうございました。



各学年で進路意識は違いますが、それぞれに自分自身をみつめる良い機会となったようです。エフォール劇団のみなさん、素晴らしい感動と自分の進路に向かって一歩踏み出す勇気を与えてくださりありがとうございました！